

受章おめでとうございます

話題 街にひろう

平成22年秋の叙勲

長年にわたり、社会のために尽力した叙勲などの受章者が発表され、市内では次の方々が受章しました。皆さん受章おめでとうございます。

瑞宝小綬章

田森行男さん
(元工業技術院部長)



瑞宝小綬章

谷口肇さん
(元食品総合研究所長)

瑞宝小綬章

森山英隆さん
(元海保首席監察官)



瑞宝単光章

三村勝也さん
(元日本郵政職員)

瑞宝単光章

仁平克己さん
(元衆議院参事)



瑞宝双光章

萩谷高一さん
(元警視庁警部)



瑞宝双光章

山本祐次郎さん
(元警視正)



瑞宝双光章

鈴木宏さん
(元警視正)

瑞宝単光章

武井義弘さん
(元東京消防庁消防司令補)



瑞宝単光章

村崎秀夫さん
(元東京消防庁消防司令)



瑞宝単光章

杉山義光さん
(元県警部)

瑞宝単光章

内門保海さん
(元東京消防庁消防司令補)



夫婦一緒に合同金婚式



池辺市長・牛久市社会福祉協議会会長から記念品を受け取る大野夫妻

11月13日、市総合福祉センターで牛久市社会福祉協議会主催の合同金婚式が行われ、婚姻後満50年を迎えたご夫妻165組がお祝いを受けました。

はじめに、代表として大野勇次郎・芳子夫妻が池辺勝幸市長・牛久市社会福祉協議会会長から褒状と記念品を贈呈されました。また、招待者代表の茂木善次郎・享子夫妻による謝辞では「この金婚式は、私たち2人に生きることのありがたさと大切さを実感させてくれました。あらためて夫婦のあり方を考える機会となりました。世の中は暗いニュースばかりですが、こんなときこそ豊かな経験と実績を持つ私たちの出番だと思います」と述べました。

※掲載の許可をいただいた方のみ掲載しています。

菊の名称が決定しました！

11月に開催した「第1回うしく菊まつり」会場で募集した、3種類の菊の名前が決定しました。今年も「うしく菊まつり」会場で、新たな品種の名称を募集する予定です。どのような品種が展示されるか、ご期待ください。



下村慶子さん(美浦村)命名

牛久姫
(紅花)



中野博美さん(つくば市)命名

牛久の秋
(黄花)



森野千恵子さん(牛久市)命名

牛久の香り
(白花)

牛久出身・稀勢の里関が歴史的金星！



活躍が期待される稀勢の里関

11月15日、福岡国際センターで行われた「大相撲九州場所」の結びの一番で、横綱・白鵬を牛久市出身の稀勢の里関が寄り切りで破りました。

この取組は、戦前に活躍し、最多69連勝をした横綱・双葉山の記録を目指していた白鵬が、63連勝で記録を阻止されたという意味で重要な取組となりました。

取組後、相撲部屋や稀勢の里郷土後援会には、稀勢の里関への祝福の電話やEメールが殺到しました。

稀勢の里関は外国力士が活躍する角界の中にあつて、注目される日本人力士のホープです。今後、一層の活躍が期待されています。

常陸太田市との交流事業

11月20日、姉妹都市の常陸太田市で牛久市国際交流協会主催の「常陸太田ハイキング・秋祭り見学ツアー」が行われました。午前中は、美しい滝が見所の旧里美地区を散策。秋の気配が漂う山道を、154人の参加者たちは落ち葉を踏みしめながら散策しました。

ハイキングの後、常陸太田市の大久保太一市長の歓迎を受けた一行は、鯨ヶ丘商店街を中心に開催されている「常陸太田秋祭り」を見学。参加者たちは、おにぎりやとん汁の心温まるおもてなしを受けた後、名物の手打ちそばや地元農産品を買うなどして、楽しみながら姉妹都市の住民と交流を深めました。



景色を楽しみながらハイキング

国道6号牛久・土浦バイパスの

事業促進などを要望しました

11月2日、池辺勝幸市長をはじめとする牛久市、つくば市、つくばみらい市による「牛久市・つくば市・つくばみらい市交通体系整備促進連絡協議会」の代表者が、民主党陳情要請対応本部および国土交通大臣に対し、国道6号牛久・土浦バイパスの事業促進などについて要望活動を実施し、要望書を提出しました。

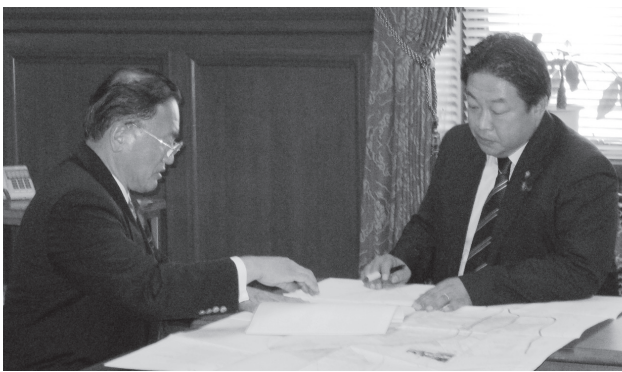
池辺勝幸市長は、事業仕分けで国土交通省関連の予算が削減される中、国道6号牛久・土浦バイパス



国土交通副大臣・池口修次参議院議員(写真右)への陳情

スの事業が滞ることなく計画通りに実施されるとともに、渋滞解消に向けた市事業についても予算措置を強く訴えました。

当日は、茶谷巖市議会議員(現・市議会議長)、柳井哲也市議会議員のほか、つくば市、つくばみらい市の議員らも同行し、小泉国土交通大臣政務官ほか、地元選出議員に対しても、地元地域全体が要望内容について強く望んでいることを訴えました。



民主党陳情要請対応本部副本部長・米長晴信参議院議員(写真右)への陳情

田宮行政区で意見交換会を実施

市では、地域のさまざまな課題を市政運営に反映させることを目的として、市政懇談会や、行政区役員の方々との意見交換会を実施しています。市からは、池辺勝幸市長をはじめ各部長などが出席します。今後も行政区単位で実施しますので、ぜひご活用ください。

ここでは、11月10日に田宮区民会館で行われた田宮行政区の意見交換会(下写真)で出されたご意見の一部をご紹介します。

主な意見や提言(抜粋)

田宮行政区意見交換会(71人参加)

- ・ 田宮地区の雨水排水計画について
 - ・ つくば市と隣接している道路の排水工事について
 - ・ 工事の経費について
 - ・ 介護保険料の算出方法について
 - ・ 踏み切りの拡張工事について
- 問い合わせ 市政策秘書課 ☎内線3201

牛久市仏教会の歳末たすけあい托鉢たくはつ

12月9日、牛久市仏教会の皆さんが、「歳末たすけあい運動」の募金24万4748円を池辺勝幸市長を通じて、牛久市社会福祉協議会に渡しました。募金を受け取った池辺市長は「感謝いたしました。活動されている姿を見て、普段忘れていたものを皆が感じ取ってもらえればうれしいです。大事に使わせていただきます」と感謝を述べました。この運動も約20年。昨年と同様、同会が市役所の庁舎内を回ると、多くの市職員が箱の中に募金し、協力しました。この募金は要援護世帯への支援などに活用されます。



由紀さおりさんが園児・保護者と歌の交流

11月29日、ひたち野リフレで、市家庭教育学級主催の「歌とお話の会」が催され、歌手の由紀さおりさんと市内3つの幼稚園（牛久第一幼稚園、牛久第二幼稚園、牛久文化幼稚園）の園児と保護者が交流をしました。

由紀さんは、童謡を伝承してきたいと、平成20年から園児と童謡を歌う活動をしています。

この日は、園児たちが保護者に向けて「まつかな秋」や「しゃぼ



保護者一人ひとりと握手を交わしながら、お話をする由紀さん（写真左）

ん玉」を、由紀さんは話を交えながら「大きな古時計」などを歌い、全員で「手のひらを太陽に」を元気に歌いました。

由紀さんは、「童謡は、お子さんの感性を引き出します。ぜひ、この大事なときに童謡を聴かせて、穏やかなやさしい心をはぐくんでください」と話し、保護者一人ひとりに声を掛けながら、しっかりと握手を交わしました。



手ぶりを交えて、みんなで「手のひらを太陽に」を歌いました

ひたち野うしくイルミネーション開催中



ひたち野うしく 駅東口付近の様子

11月27日、「ひたち野うしくウインターイルミネーション点灯式」が約200人が参加する中、にぎやかに行われました。

点灯式に先立ち、子どもたちによる清掃活動が行われ、地元の方が作ったつきたてのおもちや芋煮をみんなでいただきました。式では、育てたひょうたんの点灯装置でカウントダウン！街路樹のイルミネーションが輝き出すと、大きな歓声が上がりました。

ひたち野うしく駅のみみの木は12月までの設置となりましたが、ひたち野うしく駅東口と西口の街路樹などは2月28日まで輝いています。

クリスマスをおそんじやお！

12月5日、ひたち野リフレで「クリスマス会」（牛久子育てネットワーク紡ぎの輪主催）が開催されました。

子どもたちはクリスマスカードやマラカスを作ったり、絵本を楽しんだり、段ボールの山で大はしゃぎ。作ったマラカスでみんなであわてんぼうのサンタクロースを演奏すると、本当にあわてん坊のサンタさんがやってきてびっくり！

子どもたちによるハンドベルやピアノ演奏もあって、一足早いクリスマスを楽しみました。



会場に駆け付けたサンタさんに子どもたちはくぎ付け

安全安心なまちに向けて



会場では質疑応答も行われました

11月28日、神谷二区区民会館で「神谷二区・一厚東合同防犯会議」が行われました。会場には、牛久警察署、市交通防災課、栄町交番などの関係者が出席し、市および近隣地区の防犯に関する報告がありました。

牛久警察署から、「茨城県は不名誉なことに、事故件数が全国ワースト3位です」と発表されると、参加者たちは深刻な表情で聞いていました。その後は、地区ごとに分かれ、「自分たちの地域は自分たちで守る」をスローガンに地域内をパトロール。今回は2回目の合同防犯会議でしたが、安全・安心のまちづくりがさらに広がることを期待されます。

こころの健康まつり

11月27日、市保健センターで「こころの健康まつり」が開催されました。

講演会では、群馬医療福祉大学の福山なおみ先生が「みんなで守ろう、大切ないのち」というテーマで講演。「人が自殺に追い詰められないためには、人とのつながり、支え合いというシステムが基本」という先生の話に、来場者は真剣な面持ちで耳を傾けていました。また、会場の販売コーナーでは、みなの郷などの団体が、コーヒーや手作りの焼き菓子などを販売し、来場者が買い求める姿が見られました。



障害者通所施設などによる販売コーナー

元気に年を重ねよう



トーンチャイムを使った音楽療法を体験

11月28日、市保健センターで「牛久市介護予防大会」が開催されました。この大会は市民の皆さんが元気なうちから介護予防を意識し、実践できるように毎年開催しています。今回は「元気に年を重ねよう」というテーマで、認知症に関する講演会や相談、音楽療法体験などが行われました。

講演会では日本看護協会看護研修学校長の中島紀恵子先生が、「介護とは、助ける側の一方的な労苦によるものではなく、助ける側と助けられる側の体力・マナーや知力に基づく協働作業の総和から生まれる能力」ということを参加者に訴えました。

市障害者連合会交流お茶会

牛久市障害者連合会は、市内で活動している障害者団体が集まって、市を障害のある人もない人も住みやすいまちにするために活動しています。知的・発達障害・身体・精神・聴覚・視覚・内部障害など障害の種別はさまざまですが、共通の課題に取り組んでいます。

2年前から私たちは、行政区に伺ってお茶を飲みながら、障害者のことを地域の方に知っていただく「交流お茶会」を行っています。障害のある人もない人も暮らしやすいまちになるためのきっかけの一つになります。

あなたの行政区に伺ったときには、ぜひご参加ください。

問い合わせ 牛久市障害者連合会事務局(市社会福祉課内) ☎内線 1711 FAX 874・0421



Eメール ucuzz2@ushiku-shimin.jp

芸術と触れ合う鑑賞会



真剣に作家の話を聞く生徒たち

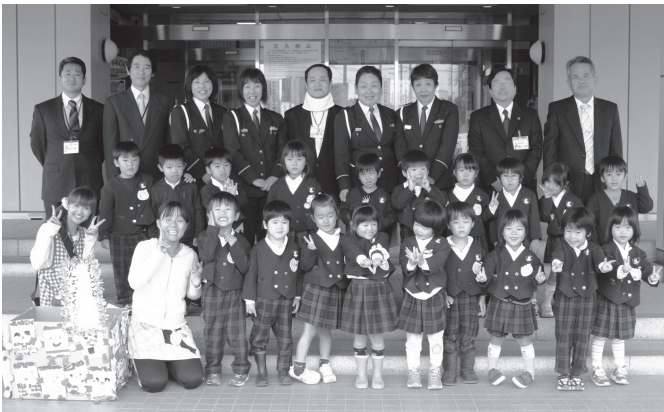
11月24日から26日にかけて、中央生涯学習センターで、「第16回うしく現代美術展」小中学校鑑賞会が開催されました。この鑑賞会は、優れた芸術作品を肌で感じ、また、作者本人と直接交流するという企画で、今回で10回目。

この日は、牛久第三中学校の生徒と家庭教育学級参加父兄がグループになって、一緒に作品を鑑賞しました。

生徒たちは、「この絵は、何を使っているのですか?」「金ばくを使った版画なんですよ」など、作家と熱心に会話を交わしていました。

いつもありがとうございます!

11月22日、市役所正面玄関に、牛久幼稚園の園児たちが訪れ、いつも交通安全教室などでお世話になっている交通安全教員に「おしごと がんばってください」と書かれたサンタクロースの切り絵のクリスマス飾りを渡しました。子どもたちに「お仕事お疲れさまです」と言われると、交通安全教員は「ありがとうございます」とほほ笑みながらプレゼントを受け取りました。



一生懸命作ったクリスマス飾りをプレゼントしたよ

世界に広がれ!

エコキャップ運動

12月2日、つづじが丘保育園の園児たちが集めたエコキャップを市に寄贈しました(上写真)。

池辺勝幸市長が寄贈されたエコキャップを見て「すごいなあ」と驚くと、園児たちは、「いっぱい集めたよ!」と元気良く話していました。

集めたエコキャップは45リットルの袋3つ分で、約一万個。13人分のワクチンになります。園児たちは、今後もエコキャップを集め、世界の子どもたちにワクチンが届けられるように、運動を続けていきます。

大きな大根を収穫したよ

11月8日、つばめ保育園の園児たちが大根を収穫しました(下写真)。今回の収穫は市内若手農業者グループ「UFOクラブ」が農業と食物の大切さを園児たちに伝えるために企画したものです。

しっかりと大地に育った大根に「抜けない!」と苦労しながらも、みんなの声援を受けながら一本一本丁寧に収穫しました。



みどり野行政区が寄付金

11月18日、みどり野行政区から牛久市社会福祉協議会に、文化祭で行われたバザーの収益金が寄付されました(左写真)。

みどり野行政区は毎年、同会へ寄付をしていて、約20年になります。この寄付金は、地域福祉の増進のために使われる予定です。



つくばセントラル病院が寄付金

12月3日、特定医療法人つくばセントラル病院から牛久市社会福祉協議会に、「セントラル祭」で行われたバザーの収益金が寄付されました(左写真)。

この寄付金は、地域福祉の増進のために使われる予定です。



みんなでつくろう 安心のまち

11月1日、東京電力竜ヶ崎支社から市に、防犯灯20基が贈られました。

同社では、地域安全事業の一環として毎年、各自自治体への防犯灯寄贈を行っています。今後、これらの防犯灯は、夜間暗く、防犯上危険な場所に設置されます。



寄贈された防犯灯

ドッジボール全国大会



選手宣誓をする八重樫さん

牛久リトルリーグが野球で活躍

11月14日、「第34回産経旗争奪大会」で、牛久リトル4年生以下のチームが大活躍、第3位に輝きました。

また、11月20日・21日には中学生が出場する「第18回牛久杯選抜大会」が牛久運動公園野球場を中心に行われ、県内外16チームの熱戦が展開されました。

「牛久チーム」は、埼玉県の浦和チームに惜敗しましたが、はつらつとしたプレーを見せました。



牛久リトルの選手たち



選手宣誓をする牛久チーム

11月14日、牛久運動公園体育館で「牛久かつぱドッジボール大会」が開催されました。7回目となる今回は、昨年以上に数多くのチームが集結。計33チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

選手宣誓をした「牛久かつぱず」キャプテンの八重樫俊介さんは「予選を突破して決勝トーナメントに行けるように頑張りたい」と試合前に話していました。「牛久かつぱず」は全国大会で優勝経験のあるチームを破るなどして、見事予選を突破、決勝トーナメントまで進んで健闘を見せました。

陸上全国大会で銅メダル

11月10日、下根中学校の大野晃祥さんが昨年10月に開催された「第41回ジュニアオリンピック陸上競技大会」1000m走で11秒43の記録を出し、3位を獲得した報告に市役所を訪れました。

池辺勝幸市長に結果を報告した大野さんは「2位との差が0.02秒差だったので、負けて悔しかったのですが、3位になりうれしい。このまま記録を伸ばしてオリンピックに出場したいです」と語りました。

今後とも日々、厳しい練習を重ねて、オリンピック出場を目指します。



見事3位に輝いた大野さん(写真右から二人目)

スポーツ吹矢県大会で優勝



優勝した伊東さん

9月25日、ひたちなか市笠松運動公園体育館で「第5回スポーツ吹矢茨城県大会」が行われました。

小学生から80歳まで男女450人が初級・中級の各クラスに分かれて熱戦を繰り広げ、初級クラスで「牛久スポーツ吹矢協会」の伊東貞雄さんが優勝の栄冠を獲得しました。

伊東さんは、「初めての大会でしたが、思ったほど上がらず、いつものように吹けたと思います。2月から本格的に始め、2カ月ほど入院で休みましたが、その遅れも取り戻せた感じがします。仲間の応援とプレッシャーのおかげで良い成績が収められたと感謝しています」と話していました。

平成22年度スポーツチャンピオンフェスティバル

秋季牛久市民卓球大会

順位	男子ダブルス 1位抜け
優勝	石添(直)・石添(敏)
準優勝	伊藤・岩田
第3位	吉永・佐藤
	栢田・竹村

順位	男子シングルス 1位抜け
優勝	石添(直)
準優勝	大手
第3位	伊藤
	川島

順位	女子ダブルス
優勝	沼田・熊倉
準優勝	石添(春)・石添(郁)
第3位	石添(容)・小川
	米満・深井

女子シングルス	1部	2部
優勝	石添(春)	小島
準優勝	石添(容)	山越
第3位	中島	山田
	深井	池田

<10月24日(日)、牛久運動公園メインアリーナ> (敬称略)

硬式テニス大会

順位	男子ダブルス	女子ダブルス
優勝	佐野翔太	小松恵美子
	浅沼佳臣	鹿志村智晴
準優勝	内田達朗	飯島結花
	吉成誠晃	飯島沙耶
第3位	池田和宏	小川克子
	川村賢司	池田有理
コンソレ優勝	今野薫	加藤由子
	伊藤達男	福田咲恵

<11月3日(水・祝)、牛久運動公園テニスコート> (敬称略)

ゲートボール大会

順位	チーム名
優勝	刈谷チーム
準優勝	愛好会チーム
第3位	ファイトチーム

<11月8日(月)、市総合福祉センターゲートボール場>

牛久市ゲートボール連合会では、4~11月の毎月第2月曜日に月例会を開催しています。皆さんの見学・参加をお待ちしています。

問い合わせ 牛久市ゲートボール連合会事務局(浅野) ☎872-1918

第36回行政区対抗パパさん野球大会

優勝 向台行政区

準優勝 むつみ行政区

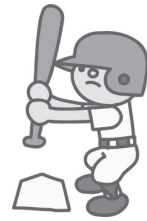
第3位 つつじが丘行政区、ひたち野行政区



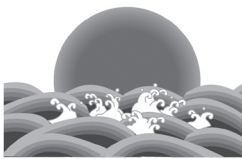
向台行政区



むつみ行政区



<10月3日(日)~24日(日)
牛久運動公園野球場>



このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。
あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp



現美を知っていますか? 「うしく現代美術展」のことです。先日、「型絵染・引き染」ワークショップに参加し、作品作りを学びました。一つの作品ができるまでの苦労、そして完成したときの喜びを皆さんと感じました。

市中央生涯学習センターで行われた「第16回うしく現代美術展」で展示されたのを見たときはとても感動しました。

牛久には、素晴らしい芸術家、工芸家がいらっしやることをあらためて知りました。これからもすてきな人たちと出会うこと、ちょっといいお話に出会えることを楽しみにしています。

神谷 長澤さん



南・犬塚さん

皆さんのお便りから

短歌・俳句・川柳コーナー

新春や歌声たのし講座室

栄町 増田さん

初詣やはり浅草観音さま

女化町 砂押さん

やきもちか春猫どなる古希女房

島田町 中根さん

夫婦ばと寒くないかと豆をまく

刈谷町 小山さん

紅葉めぐり肩に一葉負いてくる

小坂町 飯塚さん

紅葉寺木々染めし庭映る池

田宮 岡村さん

もろこし畑まんかに熊がゐたそうな

神谷 井上さん

防災館煙の体験機敏に避難

さくら台 月田さん

旅終えて仲間の絆な深くなり

さくら台 二国さん

心うく大晦おあつてもりを駆け抜けて

分け隔てなく元旦来たる

岡見町 根本良子さん

年金をもらって来たよと寄る客の

少なくなりて店も老いゆく

島田町 坪井さん

イラスト、俳句、川柳など、毎月たくさんのお便りありがとうございます。紙面の都合上、すべてを掲載できない場合がありますが、今後もたくさんのお便りをお待ちしています。